

「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」の開催について

1. 「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」開催概要

◆開催期間 平成29年10月1日～平成30年3月31日

◆実施主体 日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会

滋賀県、(公社)びわこビクターズビューロー、(公財)滋賀県文化財保護協会
大津市、彦根市、近江八幡市、高島市、東近江市、米原市、長浜市
【事務局：公益社団法人びわこビクターズビューロー】

◆実施内容

①まち歩きや体験プログラム(県内各地で70を超えるプログラムを展開)

[主なまち歩き・体験プログラム]

- ・古地図で巡る「幻の彦根城外堀ぐるっとツアー」
- ・びわ湖漁体験ツアー 自然の恵みを昼食に
- ・比叡山の古社 日吉大社の神職が案内する神森
巡りと絶品比叡ゆば重ね(特別拝観あり)
- ・豪商達の心意気と文化が今も漂う町 五個荘「三
方よし遺産」を巡る
- ・伊吹山山麓で雪野菜掘り体験と名物伊吹そば
など



②各種イベント、特別公開等の開催

- ・オープニングイベント 平成29年10月7日(土)
- ・神社、寺院などの特別公開

園城寺(三井寺) 唐院諸堂(重文)および三重塔初層内部
(初公開) 特別公開(11月17日～26日)

比叡山延暦寺西塔 釈迦堂内陣特別公開(～12月10日)
秘仏本尊釈迦如来像特別御開帳
(10月1日～12月10日)

長命寺 三重塔内陣特別拝観(10月15日～29日)

近江商人屋敷 東近江市の普段非公開の近江商人屋敷
(聚心庵、市田家住宅、野口忠蔵家本宅)

その他、旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)庭園、西教寺、宝厳寺など

- ・各種イベント等の開催

八幡堀まつりをはじめ構成文化財各所でのライトアップ、国宝・彦根城410年祭、
構成7市以外の市町で開催されるイベントなど、様々な地域イベント等と連携開催

- ・クロージングイベント 平成30年3月



③お得なプラン（関係事業者等との連携事業）

- ・泊まる 地域内宿泊施設「ぐるっと博共通宿泊プラン」
- ・巡る 特別クルーズ「ぐるっとびわ湖島めぐり」など
- ・楽しむ 近江八幡の水郷めぐり船頭体験など

④周遊を促す取組

- ・ぐるっと博スタンプラリー（各地域を巡るスタンプラリーを実施）
- ・フォトコンテスト（ぐるっと博をテーマにしたフォトコンテストを実施）
- ・日本遺産現地講座（構成文化財へ訪れて日本遺産を学ぶ現地講座を毎月開催）
- ・近江の地酒版 パ酒ポート（近江の地酒・酒蔵などを巡って楽しむパスポートを発行）



2. オープニングイベント開催概要(予定)

◆開催日 平成 29 年 10 月 7 日 (土) 14:30～

◆場 所 比叡山延暦寺東塔

◆内 容

①オープニング(開幕宣言、テープカット)

三日月知事、佐藤協議会会長

※来賓：県議会関係者、文化庁関係者、

県内市町首長、他



②開幕イベント

(滋賀ふるさと観光大使 西川貴教氏、しが広報部長 高橋ひかる氏が参加)

・ 滋賀・びわ湖の観光や日本遺産の魅力を語るトークショー

・ 音楽と朗読による日本遺産ストーリーの紹介

◇琵琶湖の風景や水の流れ、水の暮らしなどをイメージした演奏と日本遺産ストーリーの朗読による日本遺産の紹介

・ 伝統芸能の上演

◇構成文化財の豊年太鼓踊の上演披露

・ 比叡山延暦寺聲明と和太鼓との共演



●日本遺産 滋賀「琵琶湖とその水辺景観 一祈りと暮らしの水遺産」

日本遺産は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化

・ 伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

平成 27 年に滋賀県と大津市・彦根市・近江八幡市・高島市・東近江市・米原市が申請した「琵琶湖とその水辺景観一祈りと暮らしの水遺産」が、文化庁から「日本遺産」として認定されました。平成 28 年 4 月に長浜市が追加認定、平成 29 年 4 月には構成文化財 3 件が追加認定を受け、現在の構成文化財は 29 件です。



JAPAN HERITAGE



Shiga
Biwako
JAPAN HERITAGE